昭和30年5月29日

広報にいつ

発行所 新津市役所 電話代表550番
発行人 鈴木繁雄
印刷所 東洋鉛印刷所
毎月一回5日発行
(定価一部2円)

新生新津市議会成立す

議長に石崎文吾氏

教委に高橋氏、各常任委決る

市議会議員一般選挙後の本市議会の初会議は去る十日開会し、はじめに議長の選挙を行つた結果次のとおり決定

議長 石崎文吾
また副議長は下各位員は鑑賞委員会を結成して

議会委員（六名）
石崎文吾 石川弥太郎
佐藤 消 栗原平作
田辺東吾 沢田秀作

都市計画新潟地方審議委員 高橋 弘

正副常任委員長
総務委員長 青木 省三
厚生委員長 佐藤 清
同副 源吉 小田
商工委員長 石川 常一
同副 佐藤 修
農林委員長 稲垣 修
同副 佐藤 重造
土木委員長 栗原 平作
同副 鈴木徳太郎
水道委員長 井筒 新平
消防委員長 甲田 耕作
同副 目黒 光弘
文教委員長 小川安太郎
同副 五十嵐茂太
厚生委員長 諸橋 寅次
同副 小田 源吉
商工委員長 福山法次郎
同副 石川 常一
農林委員長 佐藤 修
同副 稲垣 修
土木委員長 栗原 平作
同副 鈴木徳太郎
水道委員長 井筒 新平
消防委員長 甲田 耕作
同副 目黒 光弘

市政を明るく正しく

新津市議会議長 石崎文吾

市民各位の心からなる建設に協力を捧げたいと念願しています。特に合併促進法にもられた機会ところであります。就任後は、「市政は明朗に議事は公正に」をモットーとして尽す決意でございます。

金後、小合両村の合併後初の市議会に栄えある五万三千市民の福祉の礎石として

新津市議会議員並に正副議長、常任委員会委員名簿

議席	氏名	年令	住所	総務	文教	厚生	商工	農林	土木	水道	消防	議運
議長	石崎文吾	67	新津									
副議長	石川弥太郎	51	川口									
1	栗原平作	70	荻島	○								
2	鑑賞真次	47	金沢		○							
3	田辺東吾	45	宮内			○						
4	土橋太郎	53	鹿大				○					
5	前田久吾	66	朝日					○				
6	小田源吉	66	新町						○			
7	目黒光弘	33	金沢							○		
8	甲田耕作	36	西								○	
9	沢田秀作	52	下山谷									○
10	荒木条作	48	押木									
11	佐々木信作	62	興野									
12	五十嵐茂太	49	下山谷									
13	永井義男	51	中新田									
14	伊藤四男太	38	上ノ谷									
15	鈴木慶雄	56	一ノ町									
16	栗原祐一	39	四ノ興野									
17	小川安太郎	47	金沢									
18	佐藤重造	60	鹿									
19	稲垣修	63	七日町									
20	佐藤清	53	東道									
21	佐藤修	48	東道									
22	沢田新平	61	停車場通									
23	宇野義弘	60	古田									
24	高橋弘	55	東道									
25	斎藤隆二	30	四ノ町									
26	青木省三	29	島									
27	井筒源三郎	47	七日町									
28	小川安太郎	52	金沢									
29	明間鉄太郎	51	中沢									
30	坂井鉄太郎	29	四ノ町									
31	植木増行	58	蔵									
32	山田六衛	55	大									
33	福山幸次郎	47	鹿									
34	鈴木徳太郎	52	中ノ町									
35	石山常一	51	柴									
36	吉田寅一	45	頃									

委員定数

| | | | | | | | | |